



こちらこそ、ありがとね！

---

ある会社で、私が一番能力が高いと思っていた女子が辞めるとの情報を小耳に挟みました。

こっそり会いに行ってみましたが、多忙な彼女は不在でした。

が、そうだろうと思って手紙を書いて持って行ってたのです。

にこやかに他の子に託して帰りました。

ずっと会ってないから～とか何とか言って。

辞める理由も知らないまま、会社の悪口を書いて労わって励ましてある手紙なので、間違えば不愉快な思いをさせる内容でしたし、辞める者の気持ちは、本当のところは辞めない者には分かりませんので、託した子への笑顔も嘘といえは嘘でなかったとは言えませんでした。

が、人生、賭けじゃないでしょうか。

賭けなきゃ、ゲットも出来ない。

ちょっとヒヤヒヤしていたら、本人から手紙が届きました。

真面目な人だ～。

「・・・私も、苑田さんのように素敵な女性になれるように、自分らしく生きて行きたいと思います。また、苑田さんには沢山の事を教えて頂き、人生の貴重な体験として今後活かしていくつもりです・・・」

で、会社にいる日を添えてありました。

私は、一人だけメアドを知っていたので、何日に行くかと伝えてとメールしました。

会社に電話した振りしておけばいいやと。

が、その子が、本人もメアドを知りたがっているので教えていいかと聞いてきました。

全然オッケー！

で、互いに忙しい身ながら、どうにか再会できました。

私、何も教えてあげてないと思うけど？

一杯教わりました！

私がクチにする事って、実は結構無駄が無いって気付く人は、勝手に学習するんだよね（笑）。

はい。手紙の中で、自分らしい人生を進むよって書いてあった事に、本当に感動して。

そんな事、書いたっけ？

へらず口なハードボイルド野郎じゃあるまいし、ホントに余り深く考えないで率直な気持ちを書いた手紙でした。

でも、再会した時、彼女は私だと認識できませんでしたので、とても驚きました。

人の顔を忘れる人じゃないし、時間もぴったりだったので。

実際、人待ち顔して待っていてくれました。

雰囲気が変わったとの事です。

色っぽくなったそうです。

自慢じゃないですよ（笑）。

事実を言っているまでです。

前が酷かったワケでもないです。の、ハズだ（笑）。

色っぽくなったかどうかはさておいて、この1年、大袈裟に言うとも死にもの狂いで魅力的な女性になろうと努力して来ました。

結果、私みたいにはなれない、できない、と言われていたのが、私のようになりたいと言う女子がガ〜ッと増えたのです。

但し、なれない、できない、必要ない、と言っていた人達とは、もう付き合っていないです。

人見知り直すのも苦労しましたが、今回は更に苦労しました。

ある程度は魅力的だったので。←聞き流して下さい。

光っていない人は、ほんの少し磨けば簡単にビジュアルもハートも輝くのですが、既に一定以上になっている場合は、これ以上何をどうしていいものやらの感じなのです。

「奈々子」な感じです。

が、奈々子がまだまだなように、私も未熟者ですから、その気になれば幾らでも、もっと「美しい」人間になれるとは分かっていました。

肉体的にも精神的にも、大変キツかったです。

今も続行中ですので、正直とても辛いです。

けれど、知ってる人だけが知っている喜びがあったと分かりました。

そっちの世界に混ぜて貰えるようになったからです。

1年前に何か起きたわけではありません。

起こしたのです。

思い立ったが吉日です。

必ず報われます。